



幼児期環境における遊びを通じた学習

JAPANESE

遊びとは？

世界中の研究から子供たちは、意味ある遊びを基礎とした体験に参加している間に、学習し、発達することが分かっています。

「遊びは子供たちの広範囲にわたる知的、身体的、社会的、創造的な能力を刺激し統合するうえで、不可欠なものです。効果的な幼児期手法では、教育と学習の統合アプローチを用いて、子供たちとの一貫した共同の交流を支援します。遊びと他の機会を通して子供たちは学習し、社会や自然界、日常で目にする人、場所、物、日常体験の意味を理解し、考えを構築します。」

— VEYLDF、2016年、14ページ

遊びはお子さんにとって自然にできることで、お子さんの学習と発達において重要な役割を果たします。遊びはお子さんが世界を理解し、強いアイデンティティ意識を形成し続ける手助けをします。遊びを通して、お子さんは想像し、まねをし、創造し、探求し、調査し、伝達し、質問し、話し、聞き、考え、感じ、触り、匂いをかぐことができます。遊びには交渉、課題解決、危険を冒すこと、新しいことに挑戦すること、物事の仕組みを理解することが含まれます。お子さんは自分自身や他の人のことを学び、遊びのルールを学び、友達を作り、関係を構築し、教育者や他の子供たちを含む周りの人を信頼します。

子供たちは一人で遊ぶこともあれば、他の1人か2人の子供と遊んだり、少人数や大人数のグループの子供たちと遊んだりします。遊びは騒がしい場合や静かな場合、受動的な場合や能動的な場合があります。

「遮られることなく遊んでいる時間は、豊富で制限のない物質や資源を用いて、子供たちが考案し、調査し、発見する時間を与えます。」

— VEYLDF、2016年、21ページ

遊びを通じた学習

教諭と教育者は、サービスに通うそれぞれの子供の興味やニーズに合ったプログラムを準備します。これは、子供たちが室内と屋外の空間の間を自由に行き来できる開放型学習環境で、広範囲にわたる遊びを基礎とした体験を提供することで実現されます。

その中には音楽や読み聞かせ、話し合いなどのフォーマルな指導型の活動があります。一日の大部分で子供たちは、どこで遊ぶのか、誰と一緒に遊ぶのか、ある遊びの活動にどのくらいの時間を費やすのかについて、一人で決断を下します。教育者は子供たちが手助けを必要としている時に、支援や指導を行います。

教育者は子供たちが向学心を育み、好奇心や探求心を持ち、世界や会う人に興味を持つための支援をするために、異なる教育戦略を用います。教育者は遊びを指導したり、遊びを先導したり、自発的な遊びをしている子供たちを観察したりすることがあります。

子供たちが遊んでいる間に学習していることは?

遊びにより子供たちは、話したり、質問をしたり、単語や言語、読み書きの能力、計算能力、社交能力を磨き、練習したりする機会を得られます。遊びを通して、子供たちは他の人とのコミュニケーションの仕方や関わり方を学習します。

また、子供たちは観察したものについて、想像力を働かせて演じます。例えば、

- ご飯を用意するまねをします
- 赤ちゃんの世話をします
- 消防士、医師、店主になります。

このことは、子供たちが世界やコミュニティのことを把握し、理解するための学習をする上で手助けとなります。

「ごっこ遊びは、国際社会に属しているという考えをはじめとする異なるアイデンティティや観点を探求する上で重要です。子供たちは個人と集団の類似点と相違点を認識し、異なる観点を尊重するように支援される必要があります。」

— VEYLDF、2016年、18ページ

お子さんは遊んでいる間に、他の人に受け入れられる振る舞いを学習する手助けとして、ルールの交渉をします。例えば、子供たちはブランコで自分の順番を待つためのルールを作るかもしれません。全員が安全に過ごせて、設備を大事にし、公平さや公正さを支持する手助けとなるルールの作成に子供たちを関わらせてあげることは、子供たちの思考・課題解決能力の手助けとなり、計算能力と読み書きの能力はもちろんコミュニケーションや社交能力を磨く支援となります。

遊びの中で子供たちはすでに持っている知識や考えを、新しい面白い方法で強化することができます。

子供たちはある活動を、危険を冒し、技術を学習・練習しながら、何度も繰り返すことがあります。例えば、

- 一人で高いところに登ります
- ジグソーパズルをマスターします
- 洋服やアート用スモックを着ます
- 細い木材の上でバランスをとります
- 一人ではさみを使います
- 片足で跳びます
- ブランコに座って自分で揺らします。

これら大小の様々な成果は、子供たち、ご家族、子供たちの学習を支援する教育者にとって価値のあることです。

遊びは子供たちに自分で自分を褒め、達成し、成功し、間違いをし、練習し、新しい情報や技術を試し、意見を持ち、新しい技術や知識をマスターする機会を提供します。

遊びとは、お子さんが学習するための方法です。

参考文献

教育・訓練省、2016年。ビクトリア州早期学習・発達フレームワーク。